

スクールカウンセラーからのおたより

新しい1年が始まりました。何か試したいこと見つかりましたか？

年末、小学生が大縄とびで何人飛べるか競う番組がありました。もう何年も続いているので、いつか見たことのある人、もしかしたら実際に経験した人もあるかもしれませんね。

ケガをしてとぶことのできない人、転校してきたばかりの人、運動が苦手な仲間の足手まといになるのではないかと心配する人、運動は得意だけれど苦手な人を根気よく待っている人、気が弱くて上手にリーダーの役割ができなくて苦しむ人。そんな1人1人普通の小学生たちが、チャレンジしていくチームになり、1人も置いてけぼりにしないよう声をかけあい、支え合うチームになっていきます。誰もがはじめは勝ちたいと思っていたのに、いつの間にかこぼれ落ちそうになる自分の今を必死に支え、まわりの仲間と向き合っていました。勝っても負けてもみんな泣いているのです。それは結果ではなく、これまでの自分とみんなとの時間を、泣けるほど抱きしめているように見えました。泣けるほどガンバルなんて、もうはやらないかもしれませんが、それを力いっぱい乗り越えたどの人も「充実した泣き顔」でした。この経験は、いつかここぞという時、きっとあなたを助けるよと、声をかけたい気分でした。

失敗を恐れたり、面倒くさく思ったり、やらなくてはならないことがたくさんあって忙しさに追われたり、高校生はちょっと頭を使いすぎているのかもしれない。新しい年、今取り組んでいること、小さな身近なことでいいのです、何かに力いっぱい取り組んでみませんか？くさらず、投げ出さず、自分を励まして乗り切ってみませんか？きっと何かが見つかると思います。

もし投げ出しそうになったら、友達と話してください。相談室で聞かせてください。きっと何かが変わると思いますよ。

1月の相談日は1/16です。申込みは、相談担当の先生方にたずねてください。



スクールカウンセラー